



## ★運動会の参観ありがとうございました

校長 鈴木 英明

### ◆運動会での達成感

曇天となった5月26日、子供たちは体力を日差しに奪われることなく、運動会で練習の成果を存分に発揮することができました。競技や演技に全力を尽くし、友達と協力して成し遂げるという達成感を味わうことができたと考えています。

これも多くの皆様の温かいご声援とご協力のおかげです。心から感謝申し上げます。さらには、当日を迎えるまで運動会で使用する衣装や持ち物の準備や管理、保護者席リボンの作成、当日の受付、見回り等、裏方を支えてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました



5・6年表現 「組体操 ∞～無限大～」

### ◆厳しさと優しさ

さて、運動会の練習を振り返ると子供たちは楽しいことばかりではなく、苦しく辛いことや課題に直面することがあったと予想されます。しかし、課題を乗り越えてやり遂げるからこそ、「やってよかった」、「努力すればできる」という達成感が味わえたのではないかと考えています。

一般的には、褒めて育てることが自尊感情や自己肯定感を高め、物事に取り組む意欲も高まると言われています。しかし、アドラー心理学では、褒めることを否定しています。その理由は、「褒めることは相手の自律心を阻害し、褒められることに依存する人間をつくり出してしまうことになるから」だと言います。褒められれば、もう一度褒められたいと思う。もう一度褒められたい願うことは、褒められることばかりをしようとする自律性を欠いた状態になるのだそうです。だから、上から評価して褒めるのではなく、貢献を横から勇気づける・感謝することが必要だと言います。

確かに「やさしさ」だけでは甘えが出たり、わがままが出たりして、よい心は育たないでしょう。また、「きびしさ」だけでも気持ちがすさんだり、いじけたり、いらいらしたりして、よい心は育たないでしょう。だから、事が起こったその時に優しく褒めてあげたり、厳しく叱ったりすることが必要であり、厳しく叱った後でも、なぜ注意されたのか気付くのであれば、褒めてあげることも大切です。今後も、課題を乗り越える厳しさ、努力や達成した時の優しさ、この二つをバランス良く組み合わせ、子供たちが成長できる機会をつくり指導を続けてまいります。

### ◆思いやりは見える

AC ジャパン広告に流れていた一片の詩です。

「こころ」は だれにも見えないけれど 「こころづかい」は見える  
「思い」は 見えないけれど 「思いやり」は だれにでも見える

思いやりは気持ちではなく行動なのだと言われている言葉です。

東京都教育委員会は、6月、11月、2月を「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」と定めています。本校でも、児童へのアンケートを実施し必要な児童への面談やアンケートに対応した組織的な指導を行います。また、未然防止のため道徳の授業、学級活動等、学校の教育活動のあらゆる場面を通して、いじめを生まない温かな言葉があふれるよう指導をしております。

6月4日より2年4組担任 池田良子 主任教諭が出産休暇に入ります。代わりに現在、算数少人数指導を担当している伊藤 聖矢 教諭が担任を務めます。算数少人数指導（3～6年）におきましては、横坂文夫 講師が担当する予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

1学期も半分を過ぎます。今月もご理解、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

# 運動会を終えて

運動会委員長 二宮 裕貴

5月26日(土)の運動会では、保護者や地域の皆様に、たくさんのご声援、ご協力をいただきました。

今年度は、「全力！協力！ゴールめざしてつきすすめ」をスローガンに掲げました。いろいろな場面で全力！協力！しながら頑張る姿に、見ていてとても嬉しくなりました。

運動会本番に向けて、子供たちは限られた時間の中で、暑いときも、苦しいときも一生懸命練習を繰り返してきました。体育の時間はもちろん、休み時間・放課後の時間を使い、自主的に練習する姿もありました。この1ヶ月間で心と体を鍛え、大きな成長を感じることができました。また、本番での友達と力を合わせて運動会を成功させようとする姿に大変感動いたしました。



各ご家庭でも、練習から本番まで、子供たちの頑張りを具体的にたくさん褒め、認めてくださったことと思います。この経験をまた次の学校行事へと生かしていけるよう学校でも指導していきます。保護者の皆様には、参観に関して様々なご協力をいただいたおかげで、スムーズに運動会を執り行うことができました。ありがとうございました。

## 学校評価について

学校では教育目標の達成状況や達成に向けた取組の適切さ等を組織的・継続的に評価する学校評価を行っています。例年、保護者の皆様には、学校評価アンケートに回答いただき、評価資料として活用させていただいております。本年度もご協力のほど、よろしくお願いいたします。

第1回学校評議会を以下のように開催します。

★平成30年 6月 9日(土)

10時45分～12時30分

★内容 今年度の概要、学校経営計画及び学校評価計画について

### 30年度 学校評議委員の皆様

横山 喜代孝 様(谷原町会長)

横山 勝次 様(高野台町会代表、元PTA会長)

田口 裕昭 様(青少年委員)

横山 進 様(青少年育成谷原小学校区代表)

中田 真奈美 様(主任児童委員)

浅田 博之 様(校医代表)

横山 錦七 様(農園提供、作業指導者)

重田 亮一 様(民青・児童委員、元PTA会長)

吉良 政徳 様(元PTA会長)

増島 真一 様(学校応援団長、前PTA会長)

池田 久美 様(現PTA会長)

## 1年生より

1年学年主任 西澤 美花

入学して2ヶ月がたちました。この間、一年生を迎える会、2年生との1・2（ワンツー）遠足、運動会等の行事を経験して、すいぶんと学校生活に慣れてきました。入学の時からお世話をしてくれている6年生はもちろんのこと、様々な方から声をかけていただき、毎日元気に生活することができています。

教室では、ひらがな、数字、校歌、など、毎日新しいことを覚えています。45分という1年生にとっては長い時間ですが、目をきらきらと輝かせ一生懸命聞いています。

生活の学習で、あさがおを育てています。5月の初旬に種をまきました。そして、それぞれのあさがおに名前を付けました。「あさちゃん」「がおくん」「あさよさん」など、あさがおから発想したもの、「にこちゃん」「にじいろさん」「ひかりくん」など明るいイメージのもの、「りゅうせいぐん」「そらくん」「いちろう」など、ぐんぐんと育てほしいという願いの物など、それぞれ子供たちの思いを込めた名前を付けていました。

あさがおは双葉の芽を出し、本葉が出てきました。子供たちも、あさがおのようにぐんぐん育てています。

## 4年生より

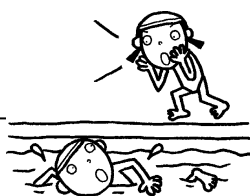
4年学年主任 宮北 陽子

4年生になり、自分のことだけでなく周りの人のことも見えるようになってきました。運動会の練習では教え合ったり、励まし合ったりする姿を見ることができました。並ぶ場所、踊りの振り、はちまきの巻き方、できない人がいると声をかけて助けてあげられる優しい人がたくさんいました。友達の上手な踊りを見つけて褒めたり、真似をしたりと自分のことにも生かすことができます。棒引きでも、友達と力を合わせて戦う気持ち、仲間意識も育ってきています。

今月からいよいよきょうだい学年のなかよし活動が始まります。上学年としての意識をもち、学校のため、学年のため、学級のため、友達のためにと、自分のためだけでなく進んで気持ちよく働けるように促していきたいと思います。

そのためには、まずは自分のことをしっかりと「当たり前」の「当たり前」にできる4年生を目指しています。一人一人が基本的なルールを守り、みんなが気持ちよく生活していけるようにしたいものです。

## 水泳が始まります！



体育部 中野 拓郎

今年は6月18日（月）～9月8日（土）までが水泳指導期間です。夏季休業中の指導は7月23日～31日、8月21日～28日の全13回です。

低学年は水にたくさん慣れるように、中学年では浮いたり、潜ったり、簡単な泳ぎをできるように、そして高学年では、少しでも長い距離を泳げるようになる、正確に泳ぎをマスターするなど児童がそれぞれめあてをもって取り組んでほしいと思います。夏休みも挟みますので、是非ご家庭でも応援してあげてください。

安全に楽しく活動できるように、指導していきます。5年生以上は、今年も着衣水泳の取り組みを行います。体験することで、水での事故が起きた時の対応を学んでいきます。

後日、詳しいお手紙が出ますので、よくお読みいただき、ご準備をよろしくお願ひします。また、ご家庭でもお子様の体調管理、爪切りや検温、水泳カードの記入をよろしくお願ひいたします。万全を期すために印もれや、忘れ物があった場合は、水泳に参加できません。ゴーグルの使用はかまいませんが、全児童の安全管理上、教員が指導中に直してあげることはできませんので、一人で取り扱えるようにしておきましょう。

☆水着の販売は、6月9日（土）の学校公開の日に1階やわらぎルームにて行います。後日、お手紙が出ます。

# 6月の予定

日	曜	予定
1	金	ふれあい月間始 宿泊説明会くすのき
2	土	
3	日	
4	月	委員会③
5	火	カリオスタート5年
6	水	なかよし顔合わせ 研究会のため4時間授業 研究授業くすのき
7	木	口腔衛生指導6年 交通安全教室1年
8	金	開校記念日 学校公開 消防署見学4年
9	土	学校公開 セーフティ教室 水着販売 10時～13時
10	日	
11	月	小中一貫協議会のため5時間授業 口腔衛生指導4年
12	火	体力テスト
13	水	特別時程4時間授業 避難訓練 煙体験3年 研究授業6-3中野学級
14	木	安全指導 健康の日 なかよしお弁当給食
15	金	移動教室説明会5年 こころの劇場6年
16	土	
17	日	
18	月	クラブ③ 水泳指導始
19	火	体力テスト予備日 くすのき宿泊事前検診
20	水	軽井沢宿泊学習くすのき
21	木	
22	金	自転車教室3年
23	土	
24	日	
25	月	5時間授業 読書週間始
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	ふれあい月間終 読書旬間終
30	土	

## いじめの認知

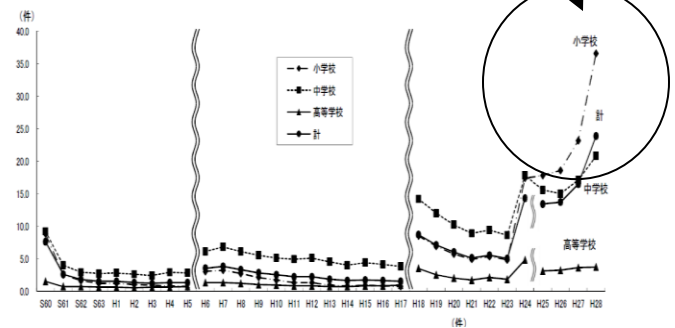
生活指導主幹  
関谷 宣明

「いじめの件数が増えています。」こう聞くと、教育現場にいじめが広がり、子ども達を取り巻く教育環境を心配される方が多いのではないのでしょうか。

下のグラフはH29年度のいじめ認知の全国調査結果です。6、7年前からいじめ認知が急増しています。

これはなぜなのでしょう。子ども達が荒れているのでしょうか。教育力が低下しているのでしょうか。答えはNOです。

<参考2> いじめの認知(発生)率の推移(1,000人当たりの認知件数)



いじめの定義が変更され、積極的にいじめを認知し、早期発見、指導をしているためなのです。詳しい定義は割愛いたしますが、大事な点は「自分より弱い者に対して一方的に」「継続的に」「深刻な苦痛」という要素がなくなり、「心理的又は物理的な影響を与える行為の対象となった児童が心身の苦痛を感じて」いけば、いじめとして認知することとなったのです。そのため、いじめの認知が増えているのです。

谷原小では、毎月のふれあいアンケートを始め、年間3回行う「いじめアンケート」等を実施して、いじめの早期発見に努めています。

谷原っ子一人一人の笑顔と命の安全のため、教職員一同、全力でいじめ防止に取り組んで参りますので、引き続き、ご理解ご協力をお願い致します。

### 6/9(土) セーフティ教室(体育館)

3校時は、光が丘警察署の方々との協議・意見交換会です。3校時は授業公開「なし」になりますので、体育館にいらしてください。皆様のお越しをお待ちしております。